

講演会

Immunomodulatory drug as a model of translational research in multiple myeloma

秀島 輝 先生は本学出身であり、外科にてがん研究に邁進され、1998年より現在の癌研究所に研究の場を移し、がん、特に多発性骨髄腫の新薬開発に深く関与し現在に至っております。免疫学を含め多面的な発癌機序とそれに対する薬剤効果等に対し造詣ある先生です。大学院生を含めスタッフの皆様、多数ご参加ください。

Harvard Medical School, Dana-Farber Cancer Institute,
Jerome Lipper Myeloma Center, Associate Professor

秀島 輝 先生

【日時】 平成30年12月26日（水）

18:00-19:30

【場所】 福岡大学医学部臨床大講堂

【座長】 腫瘍・血液・感染症内科 高松 泰先生

主催：福岡大学大学院医学研究科
福岡大学 九州がんプロ養成プラン
福岡大学医学部病理学教室